

- 1 校訓 『和』  
(綱領)
  - ・敬愛和合
  - ・師弟一如
  - ・研鑽不止
- 2 学校教育目標  
(知) 自ら考え行動する人間を育てる。  
(徳) 礼儀正しい人間を育てる。  
(情) 心豊かな人間を育てる。  
(体) 健康でたくましい人間を育てる。
- 3 育成を目指す資質・能力  
自立した人間として、他者と協働しながら新しい価値を創造する3つの力を育成する。  
(1) 自ら前に踏み出す力(失敗しても粘り強く取り組む力)を育成する。  
(2) 自ら考え抜く力(自分で仮説を立て実験し検証する力)を育成する。  
(3) 自ら進んで集団で働く力(多様な人とともに目標に向けて努力する力)を育成する。
- 4 重点目標  
(1) 生徒の実態に即した教育課程の編成と実施により、自ら学ぶ意欲・態度の育成に努める。  
(2) 組織的指導により、基本的な生活習慣の確立、規範遵守意識・倫理観の育成に努める。  
(3) 六次産業教育を通して農業・キャリア教育の実践により、勤労観・職業観の育成に努める。  
(4) 自己管理能力・危機回避能力の向上と豊かな心の育成に努める。  
(5) 特別活動等とおして、幅広く学ぶ意欲・態度の育成、健康安全意識の定着に努める。  
(6) 高校魅力化事業「地域みらい留学365」を通して地域と学校の魅力を広く発信するとともに、地域活性化に貢献する人材の育成に努める。
- 5 教育課程編成の方針  
(1) 地域や生徒の実態に即した弾力的な教育課程の編成、実践に努める。  
(2) 基礎基本の定着と、一人一人の学習・キャリア段階に応じた教育の推進に努める。  
(3) 観点別評価の充実と一人一人の発達段階に応じた評価法の改善に努める。  
(4) 学校設定科目「そば」を柱に、地域理解の深化と地域に貢献できる力の育成に努める。  
(5) 授業時数の適正確保と効果的な展開のため、教育課程を管理、学習活動の充実に努める。
- 6 指導上の重点事項

学習指導	基礎学力の向上と思考力・判断力・表現力の育成に努める。 ①「個別最適化された学び」を推進し、学習評価の改善・充実に努める。 ②学校教育と寮教育を連携し、個別の能力や発達課題に応じた学びの充実に努める。 ③地域教育力と環境の特色を最大限に活かした学びの充実に努める。
生徒指導	基本的な生活習慣の確立と倫理観・公共心、優しい心の醸成に努める。 ①日常の気づきや教職員共通理解の下で、生徒個々の支援・充実に努める。 ②教育相談や支援体制の構築等を図り、生徒事故未然防止、早期発見・対応に努める。 ③農生会活動等を充実させ、自ら考え行動する姿勢や自己存在感、有用感等の醸成を図る。
進路指導	人生設計能力・社会人基礎力の育成に努める。 ①職場体験や入学時からの体系的な進路指導の実現を図る。 ②地域の企業や関係機関等との連携を深め、実践的なキャリア教育を展開する。 ③アグリマスター顕彰制度の活用を図り、取得資格の励行及び生徒の主体的活動を促進する。
健康・安全指導	自己管理能力の育成と環境保全・安全意識の向上に努める。 ①生徒の実態等を踏まえ、他者と共生する心と態度の育成に努める。 ②寮教育や専門教育と連携し、地域を活用した食育と環境・防災教育の充実に努める。 ③感染症予防対策と生徒の健康・安全に対する意識向上を図る。
専門教育指導	農業・産業教育を通して望ましい産業人の育成に努める。 ①フードシステム構築と外部教育力導入を促進し、専門的知識・技術の深化を図る。 ②六次産業教育展開による生徒主体の商店会経営をとおり、社会人基礎力の育成を図る。 ③食と環境を意識したプロジェクト外学習を地域発信し、町の活性化と社会貢献活動を推進する。
寮教育指導	集団生活を通して自主・自律精神の伸長に努める。 ①規則的な生活習慣の確立と食生活の改善を図り、自主・自律の態度を育成する。 ②放課後学習、寮学習時間の効果的活用により、各自の適性に応じた進路実現を図る。 ③寮役員を中心とした寮行事の活性化と寮生同士の良好な人間関係の構築を図る。